



No.42

げんきカエル



こども病院ニュースレター

院長就任のご挨拶

病院長 長嶋 達也



4月1日付けで院長に就任いたしました。2001年に脳神経外科部長として当院に赴任し、脳腫瘍をはじめ多くの脳神経外科疾患の手術に携わってまいりました。

この度、新しいこども病院の建設・移転の時期に、大きな期待を背負う立場となり、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。皆様に信頼される、こども達の「最後の砦」となるよう、すべての職員と一体となって精進いたします。今後とも引き続きご支援ご協力くださいますようお願い申し上げます。

さて、本年4月に、新こども病院の基本設計と完成予想図が公表されることにより、着工に向けて大きく前進いたしました。2015年度内の竣工を目指して計画が進められています。また、同じく4月に神戸大学医学部の連携大学院となることにより、臨床研究機能の強化に取り組んでいます。移転後には、ポートアイランドに存在する様々な先進的医療施設との連携によって、診

療機能を強化することを目指しています。より高度で組織化された医療によって難しい疾患に苦しむこども達を救いたいと願っています。

いつもの日々の、ふとした瞬間に新しい季節の訪れに気づくことがあります。日本には春夏秋冬の四季だけではなく、二十四の季、七十二の候という季節があり、季節の移ろいをこまやかに感じとることができます。「げんきカエル」が皆様のお手元に届くのは、二十四節季の「大暑」、七十二候の「土潤溽暑 つちうるおうてじよくしよす(むしあつし)」、いかにも暑そうな季節になります。こども病院にとって最も忙しい「夏休み」でもあります。皆様、元気にこの夏を過ごされますようお願いいたします。



「笑児看護」を目指して

看護部長 藤久保 真季



平成25年4月1日より、県立柏原病院から、こども病院に着任してまいりました。どうぞよろしくお願いたします。

こども病院は、「ハイリスク胎児とこどもを守る最後の砦」であるとの考えのもと、周産

期・小児の高度専門医療を提供しています。看護部では、「見る・護る・繋ぐ・伝える」を大切に、母とこどもとご家族の輝く笑顔に結びつく看護を目指し、看護師一人一人が熱い思いで支援させていただきたいと思っております。今後は、平成28年に神戸ポートアイランドに新築移転する予定になっています。こどもとご家族の未来を切り開くため、長嶋院長を中心に更なるチーム医療を推進し、すべてのスタッフが丸となって、期待に添える病院としてさらに進化できますよう、決意を新たにがんばりたいと思います。

シアトル研修報告

脳神経内科 西山 将広

当院はシアトル小児病院と姉妹病院を提携し交流活動が続いています。私と脳神経外科の河村医師、小児外科の園田医師、産科病棟の杉友看護師の4名が2013年3月に4週間の派遣研修に参加させて頂きました。

日米の診療スタイルや考え方の違いや共通点を発見しながら、アメリカの医療を実際に見学できたことは大変貴重な経験となりました。今後もシアトル小児病院との交流活動がますます発展し継続されることを願っております。



集合写真



ワシントン大学



診察室

いのち 陰囊の病気

泌尿器科部長 杉多 良文

陰囊とは、精巣（睾丸）が入っているふくろです。基本的に左右対称なので、右（あるいは左）が大きいなど形がいびつであれば、何らかの病気である可能性があります。また、左右対称でも陰囊内に精巣を認めない場合があります。陰囊内の病気を4つ、ご紹介します。

停留精巣

本来妊娠中に陰囊に降りるべき精巣が、陰囊に降りずに途中で止まっている病気です。生後3か月を過ぎても降りていない場合は、手術が必要になります。



図1 停留精巣
左精巣は陰囊内になく、臍径（そけい）部にある。

遊走精巣

精巣を頭側に引き上げる筋肉の反射により、精巣が移動している病気です。お風呂につかった時など反射が起こらなければ、精巣は陰囊に入っています。基本的に手術は不要です。



図2 遊走精巣
両側の精巣が移動する。

陰囊水腫

おなかの腸などはふくろに包まれています。精巣が陰囊に降りるときに、そのふくろの一部

が精巣と一緒におなかから出てきます。精巣が陰囊に降りた後は、出てきたふくろはふさがるので、ふさがらなかった場合は、おなかからの液体が陰囊内のふくろにたまります。これが陰囊水腫です。おなかから出てきたふくろが大きく開いている場合は腸などが出てきて臍径（そけい）ヘルニアとなります。臍径ヘルニアは手術が必要な病気ですが、陰囊水腫の多くは手術を必要としません。



図3 陰囊水腫
右陰囊に液体がたまっている。

精巣捻転（ねんてん）症

精巣の血管がねじれて精巣に血液が行かなくなる病気です。精巣は陰囊の頭側で動かなくなって、時間が経てば、陰囊が赤くはれ上がってきます。とても痛く、吐いたりすることもあります。放っておけば、血流障害により精巣が消失してしまうので、捻転を戻す緊急手術が必要になります。精巣捻転症の可能性があれば、全身麻酔に備えて、食べ物やジュースなどを与えないで、すぐに医療機関を受診してください。



図4 精巣捻転症
左精巣の血管がねじれて、精巣が陰囊の頭側で固定されている。

